

ほたる

令和6年7月19日 発行

目指す児童生徒像

- すすんで学び、考える子ども
- みんなとなかよくする子ども
- 明るく元気な子ども
- 自分のことは自分でする子ども

よい夏休みをお過ごしください

教頭 佐藤 貴宏

7月に入ってから、昇降口の近くに七夕の竹が飾られ、小・中学部の児童生徒の願い事が書かれた短冊が下げられています。どのような願い事をしているのかな、と手に取ってみると、「自転車にたくさん乗れますように。」「プールにたくさん入りたい。」「新幹線に乗りたい。」「給食をたくさん食べたい。」「お友達と仲良くできますように。」のように、子供たちそれぞれの“～ができるようになりたい”“～してみたい”という願いが書かれていました。中には、「家族みんな元気でいられますように。」という家族への愛情や優しさが感じられる願い事もありました。短冊の文字からは、一生懸命に書いたり、なぞったりした様子が感じられ、私もこっそり「みんなの願い事がかないますように。」と短冊を下げておきました。

童謡「たなばたさま」の歌詞には、五色の短冊とあります。調べてみると、それぞれ色に込められた次の意味があるそうです。昔の人たちも、今の私たちと同じような願いを短冊に込めていたようです。

青：人間力を高める、徳を積む

赤：祖先や親に感謝する気持ち

黄：人を信じ、大切に思う気持ち

白：義務や決まりを守る気持ち

黒（紫）：学業の向上を願う気持ち



さて、7月22日（月）から夏休みに入ります。旧暦の7月7日は、現在の暦の8月10日に当たり、夏休み中に迎えることとなります。お盆期間を含めた長い休みとなりますので、普段ではできない体験をしたり、家族とゆっくり過ごしたりすることで、これらの五つの願いが叶えられることを期待しています。

開校記念日 8月30日（水）

《宮城県立金成支援学校の沿革の概要》

- ・昭和41年4月1日
宮城県ほたる学園内に、金成町立沢辺小学校、沢辺中学校の分校として開校
- ・昭和53年4月1日
宮城県立金成養護学校として独立開校
- ・昭和54年8月30日 校舎落成
- ・昭和55年2月20日
校舎落成記念式典
- ・平成21年4月1日
宮城県立金成支援学校に校名変更
- ・平成29年12月1日
創立40周年記念式典



【8月の予定】

- 26日（月）夏休み明け全体朝会
- 28日（水）高1・2-職場施設見学
高3-進路講話
- 30日（金）開校記念日

小・中学部 : さざんかタイム「七夕会」

5日(金)小・中学部で七夕会を行いました。初めに自分の願い事を一人ずつ発表しました。小学部下学年の児童たちは、少し恥ずかしそうに発表していましたが、上学年の児童や中学部の生徒は、発表することにも慣れてきており、マイクを持って堂々と発表していました。願い事を発表した後、短冊をささ竹につるしました。短冊をつるしているときの子供たちは、希望に満ちあふれた素敵な表情をしていました。

最後に小学部の児童と中学部の生徒がペアになって、大きな星をボードに貼り、織り姫と彦星が渡る「天の川」を作るゲームをしました。



小学部：生活単元学習「傘を差してみよう」

雨の日に、普段自分で傘を持って差す機会が少ない小学部の児童たちが、自分で傘を差す学習に取り組みました。まず、「かさ」って何かなという学習をしました。その後、雨に見立てたテープの下をくぐり、傘を差さないと頭や顔に雨が直接当たってしまうことを体験しました。自分で傘を開き、傘を差すと頭や顔に雨が当たらないね、ということを経験して知ることができました。



高等部「ネット犯罪・

薬物乱用防止教室」

8日(月)、若柳警察署の方からネット犯罪や薬物乱用防止についての講話をいただきました。講話の内容を忘れず、今後気を付けて生活していきたいものです。



7月22日(月)から8月23日(金)まで夏休みとなります。けがや病気に気を付けて楽しい夏休みをお過ごしください。

なお、8月9日(金)から16日(金)まで学校は閉庁となります。

緊急の連絡は(緊急電話070-5518-4720)までお願いします。